

平成29年4月1日現在の保育所等利用待機児童数について

- 子育てと社会参加の両立を目指す若い世代の増加等に伴い、保育所等利用申請者数は、前年度比2,314人の大幅増となる29,890人(過去最大)となりました。また、受入枠拡充に伴い、利用児童数も前年度比1,977人増の26,999人(過去最大)となりました。
- 希望する保育所等に保留となった方は前年度比337人増の2,891人となり、各区役所では、保護者の保育ニーズに応じて、川崎認定保育園や平成29年度川崎市『年度限定型』保育事業など、多様な保育施策を案内し、きめ細やかなアフターフォローを行ってきました。
- その結果、厚生労働省の「保育所等利用待機児童数調査要領」(ただし、育休中については改正前の調査要領)に基づく平成29年4月1日現在の保育所等利用待機児童数は **0人**となりました。

1. 川崎市の平成29年4月1日現在の保育所等利用申請・待機状況

(単位：人)

区 分	平成29年4月	平成28年4月	平成27年4月
就学前児童数	81,790	81,878	81,418
前年との比較	▲88	460	455
利用申請者数(A)	<u>29,890</u>	27,576	25,264
前年との比較	2,314	2,312	1,764
利用児童数(B)	26,999	25,022	23,033
前年との比較	1,977	1,989	2,103
<u>保留児童数(A)-(B)=(C)</u>	<u>2,891</u>	2,554	2,231
前年との比較	337	323	▲339
市の保育施策で対応している児童数等(D)	1,626	1,411	1,347
川崎認定保育園等対応児童数	1,116	1,107	1,056
おなかも保育室対応児童数	139	131	177
一時保育対応児童数	230	166	108
幼稚園預かり保育対応児童数	23	1	5
事業所内保育対応児童数 ※1	43	6	1
年度限定型保育対応児童数 ※2	75	—	—
企業主導型保育対応児童数(E)※3	2	—	—
産休・育休中の申請者数(F)※4	331	461	348
特定の保育所等を希望する申請者数(G)※5	752	503	407
求職活動を休止している申請者数(H)※6	180	173	129
<u>待機児童数(C)-(D)-(E)-(F)-(G)-(H)</u>	<u>0</u>	6	0
前年との比較	▲6	6	▲62